

第2期

八戸市地域福祉計画



平成23年3月

八戸市

はじめに



近年の加速する少子高齢化、家族形態の変化、地域住民のつながりの希薄化などにより、福祉を取り巻く環境は依然として変容し続けております。

当市では、このような動向に的確に対応していくため、すべての市民が、住み慣れた地域で安心して自立した豊かな生活を送ることができる社会の実現を目指し、その基本的な指針となる「第2期八戸市地域福祉計画」を策定いたしました。

策定にあたりましては、第1期計画を総括した結果、今後も同様に取り組んでいく必要があると考え、引き続き既存の施策や事業の充実を図るとともに、市民アンケートの調査結果も踏まえて、新たな事業を盛り込んだところであります。

本計画の推進に向けて、地域住民、事業者、行政がそれぞれの役割を積極的に果たすとともに、これまで以上に協働し、各種施策・事業が効果的に展開されるよう取り組んでまいります。

また、本計画の策定にあたり、熱心にご審議いただいた八戸市健康福祉審議会社会福祉部会委員の皆様には心からお礼申し上げますとともに、アンケートやパブリックコメントを通じ、市民の皆様から多くの貴重なご意見をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

共に支え合う地域社会の実現に向けて、市民の皆様の深いご理解と積極的なご参加、ご協力をお願いいたします。

平成23年3月

八戸市長 小林 眞

目 次

第1章 計画の概要

1	計画策定の背景	1
2	計画策定の趣旨	6
3	計画の位置づけ	7
4	計画の期間	8
5	計画の策定体制	8
6	第1期計画の総括	9
7	見直しの基本方針	9

第2章 地域福祉を取り巻く現状と課題

1	八戸市の地域福祉の現状	11
2	地域福祉の課題	27
3	課題の総括	34

第3章 基本理念と基本目標

1	基本理念	39
2	基本目標	40
3	施策の体系	41

第4章 施策の推進

基本目標1 住み慣れた地域で自立した生活を送るための福祉制度の充実

(1)	福祉サービスの利用支援	43
(2)	保健、医療、福祉等の連携による総合的な対応	44
(3)	相談支援体制の充実	45
(4)	情報提供体制の充実	46
(5)	高齢者や障がい者の自立への社会活動支援	47

基本目標2 地域住民等の参加や支え合いによる地域福祉づくり

(1)	地域住民の福祉活動への参画	49
(2)	地域福祉活動の拠点整備	50
(3)	NPO、ボランティア等への活動支援	52
(4)	地域福祉を担う団体等の育成、支援	53
(5)	男女共同参画の推進	54

基本目標 3 安全で、安心して、誰もが快適に暮らせる地域づくり

- (1) バリアフリー化やユニバーサルデザインによるまちづくり 55
- (2) 移動手段の確保 56
- (3) 地域の防災、防犯対策の充実 57
- (4) 地域医療の連携推進 59

基本目標 4 福祉の心づくり

- (1) 青少年への福祉教育の推進 60
- (2) 生涯学習などによる福祉意識の醸成 61
- (3) 世代間交流の促進 62

重点推進事業 63

第5章 計画推進のための方策

- 1 計画の公表 65
- 2 計画推進のための体制 65
- 3 地域住民、事業者、行政の協働とそれぞれの役割分担 66

資料編